

土のうの配布について

区では、台風や集中豪雨による宅地内への浸水を防ぐため、土のうを配布しています。なお、ご自身で取りに行くことができる場合は、土のうステーションもご活用ください。

土のう配布の詳細については、次のとおりです。

◆配布数 1軒（または1棟）につき20個まで

より多くの区民の皆様に行き渡るよう、上限数を設けています。ご理解をお願いいたします。不足する場合は、下記【土のう以外の浸水対策】もご参照ください。

◆配布方法 各戸に直接お届けします。（配布日時の指定はできません）

◆受付時間等 受付及び配布作業は原則として区役所の開庁時間中です。

メールでの受付はできません。必ず電話でのご連絡をお願いします。

なお、台風接近時など風雨が強まっている状況での配布作業は行いません。できるだけ大雨の時期になる前にご連絡ください。

◆土のうの回収 区による土のうの回収は行っておりません。あらかじめご了承ください。配布後の土のうは各家庭で保管し、再利用してください。

不用となった土のうは、各家庭で適切に処分してください。

◆土のうの大きさ 重さ：1個が約10キロ、幅：約40cm（設置時）

◆必要個数の目安 1間^{けん}（約1.8メートル）あたり10個程度【設置例参照】

◆土のうの保管方法 濡れた土のうは天日で乾かした後、すのこを敷くなど風通しを良くし、雨に濡れないようシート等で養生してください。

◆お持ちの土のうが破損したとき 交換しますのでご連絡ください。

【土のうの設置例】

土のうの結び目を宅地側に向け、半分程度を重ねるように並べていきます。

なお、ブルーシートやレジャーシートなど敷いた上に土のうを並べた後、巻き込むようにすると止水効果が上がります。





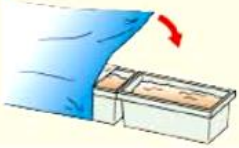

<扉前の設置例>



<シャッター前の設置例>

【土のう以外の浸水対策】

土のうの準備が間に合わない場合など、家庭でできる浸水対策には以下の方法などがあります。

<p>ポリ袋で簡易水のう</p> <p>ポリ袋を2重にして中に水を入れて絞め、段ボール箱などに入れて浸水を防ぎます。</p> 	<p>ポリタンクとレジャーシート</p> <p>ポリタンクに水を入れ、レジャーシートで巻き込みます。</p> 
<p>プランターとレジャーシート</p> <p>土を入れたプランターをレジャーシートで巻き込み使用します。</p> 	<p>止水板</p> <p>出入り口を長めの板で塞いで浸水を防ぎます。</p> 

●お問合せ 土木課 03-5246-1316 (工務担当)